

舞台演劇×平和を語るシンポジウム

島守のうた

～あした天気にしておくれ～

神戸公演

沖縄から届ける平和の想い

本公演は、演劇とシンポジウムで平和の想いを次世代へ繋げる舞台公演です。演劇『島守のうた』は、2018年那覇市公演を皮切りに、2022年には栃木県宇都宮市で公演を行いました。沖縄、栃木と繋げてきた平和の想いが戦後80年いよいよ神戸にて結ばれます。



島田 淑明 第二十七代沖縄県知事
(兵庫県神戸市須磨区出身)

2026.2.8日 15:00～

神戸文化ホール 大ホール

開演15:00 (開場14:30) 〒650-0017 神戸市中央区楠町 4-2-2

「明朗にやろう!」。一九四五年一月末、戦争の影がますます色濃くなる沖縄の地に降り立った沖縄県知事・島田淑明(しまだあきら)。彼は沖縄県警察部長・荒井退造(あらいたいぞう)と共に自らの信条を貫き最後まで県民に寄り添い戦い続けた。彼らを中心に命を賭して住民を守ろうとした多くの県庁職員や警察官。戦後、県民はそれを讃え『島守』…そう呼ぶのであった。沖縄戦で多くの命が奪われ、そして、多くの命が救われた。これは、過酷な戦時体制下で、一人でも多くの命を救おうとした島守たちの物語。

<内容>

第1部 舞台演劇

沖縄から出演：西平寿久(劇団リパースザワールド)、ジョーイ大鶴(劇団ピーチロック)、棚原奏(多感エンターテインメント)、田島龍(劇団リパースザワールド)、具志堅興太(劇団5-4)、金城陸斗(01ENTERTAINMENT)、伊藤駿一(01ENTERTAINMENT)、みつき(01ENTERTAINMENT)
ゲスト出演：兵庫高校演劇部OB

第2部 シンポジウム

<登壇者>

進行：南 信乃介(島守のうた実行委員長)

登壇：金澤 吉樹(兵庫・沖縄友愛キャンプOB)

神里 愛佳(沖縄県立那覇高等学校生徒)

市橋 涼(栃木県立宇都宮高等学校生徒)

永田 美桜(琉球大学大学院生 島田淑明・荒井退造について調査研究)

<入場料>大人2,500円/小人(高校生以下)1,500円 ※当日500円増

①神戸文化ホールプレイガイド(窓口のみ) 10:00～17:00 (定休日：月曜 祝日の場合は翌平日)

②コンビニチケット(全国のファミリーマート店内マルチコピー機から購入)

マルチコピー機にて「チケット」を選択→「チケットを探して購入する」→「🔍探して買う!!」→「シマモリノウタ」で検索!
(発券手数料がかかります)

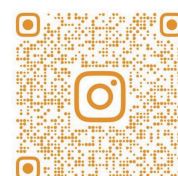
※未就学児入場不可/車イスでご来場の方はご予約前にお問い合わせください。

クラウドファンディング実施予定!!

こちらの SNS からクラウドファンディングの内容、キャスト情報、チケット案内などの情報をお届けいたします。是非チェックください!



Facebook



Instagram

<主催> 島守のうた実行委員会 <協力> 栃木県立宇都宮高校、那覇市繁多川公民館、NPO法人1万人井戸端会議、兵庫高校演劇OB

<後援> 兵庫県、神戸市、神戸市教育委員会、沖縄県 <制作会社> 株式会社N3クリエイト <脚本> 上原圭泰 <演出> 高安剛士(劇団5-4)

<プロデューサー> 西平寿久 <総合プロデューサー> 西平博人 <問い合わせ> 株式会社N3クリエイト ☎098-959-6266